

レジメン名	CBDCA + nab-PTX + Atezo
対象疾患名	非小細胞肺がん
1クールの日数	21日
催吐性リスク	中等度
その他注意事項	

No	薬剤名	標準投与量	投与方法	投与時間	投与日	
1	生食	50mL	点滴静注	5分	day 1	
2	生食 テセントリク(Atezo)注	100mL 1200mg		初回60分 2回目以降30分		
3	生食	50mL		5分		
4※	パロノセトロン注 アロカリス注 デキサート注	0.75mg 50mL 235mg 3.3mg (6.6mg)		30分	30分	day 1, 8, 15
5	生食 アブラキササン(nab-PTX)注	50mL 100mg/m <sup>2</sup>				
6	ブドウ糖 カルボプラチン(CBDCA)注	250mL AUC = 6		1時間	5分	day 1
7	ブドウ糖	50mL				

※day 8, 15の前投薬はデキサート6.6mgのみ

【化学療法による主な副作用】

悪心、嘔吐、食欲不振、下痢、倦怠感、脱毛、骨髄抑制、肝障害、発熱、発疹、関節痛・筋肉痛、末梢神経障害、過敏症、皮膚障害

【免疫療法による主な副作用】

間質性肺炎、大腸炎、肝障害、腎障害、皮膚障害、甲状腺機能障害、下垂体機能障害、1型糖尿病、重症筋無力症、神経障害、Infusion reaction

【その他注意事項】

●nab-PTX: CYP2E8、3A4阻害薬との併用で作用増強。

●Atezo: 施行前に必要な検査を行う。胸部XP、心電図、造影CT検査も実施する。ルーチンの採血検査 + 以下の検査を1~3ヶ月ごとに施行する。

・間質性肺炎: KL-6 SP-D 胸部CT

・甲状腺機能障害: TSH FT4 FT3

・下垂体機能障害・副腎不全: ACTH コルチゾール

・1型糖尿病: 血糖 HbA1c C-ペプチド

・大腸炎: 内視鏡検査 造影CT

・肝障害: エコー 造影CT